



◆ 東福寺 正覚庵

今回伺った墓苑。樹木が多く、四季の移ろいを感じられる。

正覚庵の墓苑に行くまでの道。白州屋敷を横目に歩き、ちょうど奥側に墓苑がある。



◆ 建仁寺 両足院

シンボルの銀杏の巨木や、けやきがあら。埋葬は杉苔の墓苑。



◆ 大徳寺 正受院

大名竹に囲まれ紅葉やしだれ桜があり、埋葬は杉苔の墓苑。



◆ 東福寺 莊嚴院

シンボル樹木として桜、紅葉を植え、埋葬は杉苔の墓苑。



◆ 東福寺 即宗院

木橋を渡り山門の先にある4千坪をこえる境内地。小ウマザサの墓苑。

■取材協力

「京都の樹木葬」運営事務局

京都市中京区寺町通夷川上川久遠院前町669 サンアートビル4F (有)カン 総合計画内 <http://www.jumokusou.jp/>

☎075-257-7977

京都の樹木葬 で検索

樹木葬の墓苑へ
死んだら土に還りたい。樹木の足下に遺骨を埋葬する「樹木葬」。お墓の継承者がいない、子に負担をかけたくない。多様な死生観と自由な埋葬を求める現代人の受け皿となっている。JR東福寺駅を降りて南へ徒歩10分、日本最古にして最大級の伽藍「東福寺」の正覚庵の中に樹木葬がある。運営している「京都の樹木葬」の近藤さんに

樹木葬契約者へのアンケート調査
樹木葬に関心を持つ国立歴史民族博物館の山田准教授らが「京

都の樹木葬」協力のもと実施したアンケート調査では、自らの墓所のために樹木葬を選び、子どもに墓の継承に関する負担をかけたくない、という思いが強いことがわかった。その後は「墓所が信頼できる」「永代供養」「墓参のしやすさ」が続く。なにより驚いたのは、満足度の高さ。「満足」と答えた人が7割以上を占め、不満足は0名だった(回答数389名)。ただし、この結果は観光名所や歴史や伝統の

案内され、境内の中へ。紅葉や桜の木、緑色の美しい苔が広がる道を進んだ先に、木々に囲まれ心休まる雰囲気をもとった墓苑があった。墓石が並ぶ霊園とは明らかに異なる雰囲気、確かにここに眠りたくなる気持ちに領ける。

ある京都市内5つの塔頭寺院で樹木葬を運営する「京都の樹木葬」の場合で、樹木葬といつても中には墓石の周りに花を植えるものなど、様々な形があるので、身はしっかり確認したい。興味がある人は1月にセミナーが開催

セミナー開催

「樹木葬」が選ばれるわけ
今時のお墓事情教えます

参加無料

- ◆ 講師 山崎譲二さん
- ◆ 日時 1/28(月) 10時40分～11時40分
- ◆ 場所 なでしこホール8F 西宮市高松町5-39 ※阪急西宮北口から徒歩1分
- ◆ 申込 06-6338-0640 ※詳細は10ページ「生活向上セミナー」をご覧ください。
- ◆ 現地見学会 2/2(土)、6(水)、9(土) 各10時～ 希望される方は直接「京都の樹木葬」へお問合せください。

「樹木葬」という選択

お墓のことを考える

新しいカタチのお墓として全国的に広がる樹木葬。日本では1999年からと歴史が浅いにもかかわらず、お墓の悩みを持つ多くの方から支持され、大きな広がりを見せている。なぜこれほど支持されるのか、その理由に迫った。

取材・文 編集部 飯嶋 良太

さばEXPO初開催レポート

2018年11月30日～12月2日に開催した、さばEXPOのイベントについて紹介します。

さばEXPOはラーメンEXPO2018の第1幕と同時同場所(万博公園お祭り広場)で開催しました。このイベントは「日本さば文化協会」の協力のもと、さまざまな鯖料理を味わっていただき、鯖の魅力を多くの方に伝えることが目的です。イベント出店内容は「松前風とろ鯖寿司」「さば串」「さば船場汁」など8種類で、「さばカレーうどん」など珍しい鯖料理も登場しました。

イベント当日は開催すると同時に「とろ鯖寿司」などに長蛇の列ができ、予想以上の売れゆきに、店主は食材の調達に走るなどの一幕もあるほど人気を博しました。結果として3日間とも売切れ店が発生し、大盛況のうちに終了することができました。日本さば文化協会会長の右田さんは「来年には全国各地のさば料理店を集結させ、さらに盛り上げたい」と意気込みを語ってくれました。2019年もこの「さばEXPO」の開催に向け、準備していきたいと思ひます。



日本さば文化協会(J-SABA) 代表理事 右田 孝宣さん
「今年の一品に」さばが選ばれました。ずっと、さばを愛しさばの魅力を伝えてきたサバ博士としても感無量です。さばEXPOは、J-SABAにとっても初めての企画でしたが、来場者のみなさんの反響をみて、みなさんの「さばが好き」を実感しました。これからはさばのある生活、そしてそこから生まれる文化を発信していきたいと思ひます。



国産真鯖を炭火で直火焼き

肉厚の鯖が香ばしく味わえる。



鯖やの人気NO.1メニュー

脂ののったとろさばは口の中でとろける食感。



3日間で4万5千人が来場し、多くの人で賑わいました。

J-SABA
Japan Saba Association of Bunka Activities

日本さば文化協会 (J-SABA) とは

日本さば文化協会(J-SABA)は「あなたのおサバに、いつでもさばを!」をコンセプトに活動。さばに関わる人みんなが、もっと幸せになれるよう、産地に伝わる美味しいさばの食べ方や楽しみ方、知られざる健康効果や産業としての可能性まで、さばの素晴らしさ(サバラしさ)を、あらゆる角度から探り、広め、盛り上げ、そして子どもたち、そのまた子どもたちにも伝えていく活動を行う団体です。近日にはJ-SABAのホームページも公開予定です。

<http://j-saba.org>

From CityLife

CityLifeは

ココに設置しています!

設置場所の情報はwebからご覧いただけます。

右記QRコードかホームページからチェックすることができます。

CityLife で検索



TAKE FREE

LIFE PLUS

Homebuilding Magazine by CityLife

巻頭特集 「五感を潤す家」

「家を建てたい」「リフォームしたい」方に役立つ住まいづくり情報が満載!



vol.36
11/15号

contents

- リノベーション施工事例紹介
- ショールーム & モデルハウス インテリアショップ情報
- The Study「照明」
- 誌上リフォーム
- 住まいづくりに役立つヒント

LIFE PLUSは設置店で手に入ります

「LIFE PLUS(ライフプラス)」はスーパー、ショッピングセンターなどのシティライフ設置店約500店舗で手に入ります。

LIFE PLUS 設置店マップはこちら→

